

◆事業シーズ一覧

No.	企業・団体	担当部署	解決できる課題		提案できる事業	予算／事業期間	事業期間	掲載終了希望時期
			分野	概要				
1	中部電力株式会社	事業創造本部 ヘルシーエイジング ユニット	介護	高齢者の社会参加促進 ・全国的に要支援・要介護認定者数、介護サービス費が増加傾向にある中、高齢者の社会参加を促進し、フレイルを予防するとともに、地域での担い手づくりを行う。	これまでの実経験と知見を活かし、自社を代表法人、パートナー事業者を構成企業として、以下要素を盛り込んだ事業提案が可能。 ・社会参加無関心層にも訴求できる新たな広報の提供 （最大で実人数ベースで年1千名以上の対象高齢者の参加実績あり） ・顧客体験を意識し、コミュニティづくりにも資する多様な社会参加プログラムの提供 ・PFS事業終了後を見据えた担い手育成の実施	1000万～ 1億円／年	3～5年	期限なし
2	NTTコミュニケーションズ株式会社	ビジネスソリューション本部 スマート ワールドビジネス部 スマートヘルスケア 推進室	医療・健康	心疾患の治療後の患者を対象として、心疾患の再発または重症化を予防する。（医療費適正化にも寄与）	・患者ごとに推奨される運動強度（METs）を見える化するとともに、行動経済学に基づいた行動変容アプローチを促すことで、個人の運動習慣の定着を促し、心疾患の再発予防に寄与することが可能（例えば心不全の場合はリハビリを適切に実施することで再発リスクが39.6%低減する効果が認められている） ・スマホアプリ及びウェアラブルデバイスにて以下の機能を提供 →運動強度（METs）の見える化 →行動経済学に基づいた行動変容アプローチ	600万円～ （患者数100人の場合。事業効果：約1000万円）	2年～3年	令和7年3月
3	株式会社スタヂ	代表取締役 小川	教育	不登校の子どもを短期間で再登校に導くことにより、以下の社会問題を解決します。 ・子どもの教育機会を確保する ・子どもの学力低下を防ぐ ・子どもの精神疾患、自殺を未然に防ぐ ・子どもを社会へ送り出すことで、日本全体のGDP向上に繋げる ・ひきこもりを未然に防ぐことにより、日本全体のGDP低下を防ぐ	・3週間の短期集中で再登校を目指す ・脳科学、発達心理学に基づいた科学的アプローチ ・子どもに会わない ・親へのアプローチ ・どんな原因（いじめ、学業不振、発達障害、など）でも再登校できる ・完全オンライン	未定	未定	期限なし
4	ケアプロ株式会社	予防医療事業部	医療・健康	<健診未受診者への受診勧奨> 国民健康保険加入者のうち、過去3年間特定健康診査未受診かつ、医療機関の受診履歴が確認出来ない方をターゲットとした受診勧奨を行う。一般的な受診勧奨（ポスター、郵便物、電話勧奨など）では行動変容しない層に直接的なアプローチで受診を促す。	<出張 健診予約ブース> 対象者（国保加入・未受診）の多く集まる生活動線に出張し、下記を行う。 ・その場で結果のわかる簡易検査（血糖値、HbA1Cなど）を提供 ・検査結果と共に定期的な健診の重要性を伝え受診勧奨を行う。 ・健診予約ブースを設置し、その場で受付を行う。	最低支払額： 200,000円 成果連動支払額： 健診予約数× 5,000円	1年	期限なし

5	ケアプロ株式会社	予防医療事業部	医療・健康	<p>&lt;若年女性のがん予防&gt; 若い女性の対策型がん検診受診率を向上させる。HPVワクチンのキャッチアップ接種世代に情報提供を行い、接種率を向上させる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・若い女性が集まる大型SCや繁華街などで啓発イベントを開催。</li> <li>・「わかりやすい」健康情報の提供（がん検診の重要性）</li> <li>・子宮頸がんの病気の周知、がん検診の予約をその場で実施。</li> <li>・HPVワクチンの啓発、キャッチアップ接種の予約受付など。</li> <li>・住民向け情報SNSの登録促進</li> <li>・受診状況などはLINEなど若い方が使うツールで事後ヒアリング</li> <li>・同時にアンケートを実施し、今後の健康行動への意識を調査</li> </ul>	<p>最低支払額： 200,000円 成果連動支払額： 子宮頸がん検診受診者（数前年比増加人数） HPVワクチン（接種者数前年比増加人数） 金額 相談</p>	1年	期限なし
6	カゴメ株式会社	健康事業部健康事業開発グループ	医療・健康	<p>成人の食生活を改善して生活習慣病をはじめとした疾病を予防・改善するとともに、児童・生徒の食リテラシーを向上することで、健全な食生活を実践できる環境を充実し、健康長寿を延伸する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・成人の食習慣について、野菜摂取量を推定できる機器「ベジチェック」による、野菜摂取の数値化、セミナーによる食リテラシー向上、楽しく継続できる野菜摂取量向上アプリ等により、行動変容理論に基づき改善する</li> <li>・高血圧に起因する心血管疾患を予防するため、食事によるナトリウム/カリウムのバランスの適正化を促す</li> <li>・児童・生徒への野菜摂取を起点とした食育により食リテラシーを高め、健全な食生活を実践できる環境を充実する</li> </ul>	<p>未定（事業規模・対象者人数等による）</p>	2～5年	期限なし
7	カゴメ株式会社	健康事業部健康事業開発グループ	まちづくり	<p>誰もが興味を持つ健康増進に有益な野菜を用いて、栽培、調理・摂食や摂取量向上プログラムによりコミュニティを活性化し、地域のブランドを向上する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・野菜の栽培等を通じて、こども世代、働く世代、高齢世代の世代間のつながりを形成する</li> <li>・栽培した野菜、地元野菜を活用した料理レシピ、調理スキル、賞味体験の共有や、知識の習得、野菜摂取量の競争等により、世代間のつながりを形成し、同時に食生活を改善する</li> <li>・世代間と世代間のつながりを拡大しながら、地域の健康づくりを牽引する人材の育成・活性化によりソーシャルキャピタルを充実させ、コミュニティを活性化する</li> </ul>	<p>未定（事業規模・対象者人数等による）</p>	3～5年	期限なし
8	阪急阪神ホールディングス株式会社	グループ開発室事業開発部（ヘルスケア担当）	医療・健康	<p>健康・社会参加無関心層に訴求する「楽しい」から始まる新しい介護予防プログラムを企画・実施する。</p>	<p>①きっかけづくりのためのイベント型プログラムの企画・実施（健康計測会など） ※「気づきの場」 ↓ ②学びの習慣化と行動変容のための継続型プログラム（趣味の教室など）の企画・実施 ※「学びの場」 ↓ ③小さな成功体験と次に向けたお披露目会（イベントや交流会への参加など） ※「活躍の場」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・①～③の3行程を1クールとして実施する。</li> <li>・学んで終わりではなく、その先の活躍につなげることで、学びを受けた生徒が次クールでは担い手となることで、拡大再生産を目指す。</li> </ul>	<p>1000万～5000万</p>	1年～5年	期限なし
9	180株式会社	代表取締役	就労支援	<p>世帯年収200万以下で生活する人々へプログラミング・キャリアデザイン教育を提供し平均年収（443万円）以上の職を与える。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・オンラインによるプログラミング教育（フロントエンド言語）</li> <li>・現場で必要になるITリテラシー教育</li> <li>・就労後に必要になるであろう資産形成に役立つマネー教育</li> <li>・自己内発運動型のキャリアデザイン教育</li> </ul>	<p>未定</p>	4年	期限なし